



花のある 空間

大高 令子

春の パニエアレンジ

今月の花材

バラ（カンタータ） ・ スイートピー ・ パンジー
…淡いピンクの花 …白い花 …濃い紫色と黄色の花
スターチス ・ がまずみ
…ピンク色の小花 …赤味がかった小さな蕾
ハーデンベルギア ・ アイビー
…細長い葉 …蔓性のグリーンの葉

小さなパニエ（フランス語でカゴのこと）に花を飾ると、取っ手を持って様々な場所に移動できるうえ、贈りものにも最適です。

今回は、籐製のパニエに、ひらひらした小花を中心にアレンジしてみました。ふわっと、周囲の空気までやわらかくしてくれそうな春の花たちが楽しめます。

まず、パニエにセロファンを敷き、吸水性スポンジをセットします。スポンジの高さは、パニエを越え

ないようにします。

次に、がまずみの枝を小分けにして、クッションになるように低めに挿します。そして、バラ、スターチス、パンジー、スイートピーの順に花を挿していきます。

ひらひらしたパンジーとスイートピーは、一段高めに挿して、動きをつくりましょう。

器と植物の境にアイビーを巻き付け、さらにハーデンベルギアの蔓を伸びやかに挿して完成です。

パンジーは、しぼんだ花をすぐに摘み取ると、3番花くらいまで咲いてくれます。

水の減りは、パニエの中に指を入れて確認してください。スポンジが湿っているから大丈夫、と思わず、パニエの半分くらいまで水が溜まっている状態を保つようにしましょう。

日光とエアコンの風が直接当たらない場所に飾ると、花が長持ちします。